

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-33 □支援部門		深沢支所管理運営事務							
主管課	深沢支所	関連課								
分野名	行財政運営・コミュニティ活動の活性化									
目標 (目標値)	地域住民の身近なところできめ細やかな行政サービスを提供するとともに、支所機能の充実を図り、より一層の市民生活の向上・福祉増進を目指す。									
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	人口	177,161人	176,669人	176,484人						
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
	事業の対象者数	34,661人	34,525人	34,525人						
運営資源 状況	決算値(千円)	40,634千円	62,717千円	94,413千円						
	(国・県)		2,552千円	8,449千円						
	(負担金等)	116千円	89千円	83千円						
	(一般財源)	40,518千円	60,076千円	85,881千円						
	人員配置数	6.0人	7.0人	7.0人						
	人件費(千円)	50,524千円	60,513千円	61,457千円						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	91,158千円	123,230千円	155,870千円						
	市民1人当 りの経費(円)	515円	698円	883円						
	対象者1人 当りの経費(円)	2,630円	3,569円	4,515円						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	秦野市	日野市	立川市	三鷹市
	住所・戸籍異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	実施	実施	実施	実施
	国保・年金異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	未実施	実施	実施	実施
	市税等の収納	未実施	実施	実施	実施	未実施	実施	実施	実施	実施
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
昼休み窓口全業務の実施	◎	目標値	毎日	毎日	毎日	毎日				
		実績値	毎日	毎日						

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
深沢支所運営事務	7,971千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	戸籍届、住民異動届、印鑑の登録・廃止、諸証明書の交付、国民年金、国民健康保険の各種届出、市税等の収納事務、地域団体との連絡・協調に係る事務を行う。		
深沢支所管理事務	32,663千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	深沢行政センターの維持管理を行う。		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> 支所業務は多岐にわたる窓口業務を担っているが、それら多くの業務に精通するため、その対応に苦慮している。地域力充実に向け、地区連合町内会、地区社協等の地域団体の自立と連携強化が必要である。 国から賃貸借している土地(駐車場の一部)の買受について、実施計画事業としての採択が課題である。 			
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様なニーズに対応できるよう職場研修や外部研修に参加するなど、常に情報の共有に努め、業務の円滑な遂行に努めた。 			
未解決の課題	<ul style="list-style-type: none"> 深沢地区連合町内会、深沢地区社会福祉協議会等地域団体に対し、引き続き自立を前提にした支援が必要である。 賃貸借している土地の買受について、実施計画事業として採択されることが必要である。 			
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 窓口業務の多くを担う支所においてより効率的・効果的な職務遂行のため、職員や嘱託員に対して研修を行い、さらに事務処理能力、資質の向上を図っていく。地域団体に対しては、引き続き自立を促していく。賃貸借している土地の買受については、実施計画事業として採択されるよう要請していく。 			
今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了 課長名 宮崎 順一

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
深沢支所運営事務	主な個別事業	294 事務補助嘱託員報酬 5人	5,040	4,998	■適切	□見直し余地あり
		294 電話・ファックス料	720	685	■適切	□見直し余地あり
		294 電子複写機賃借料	146	146	■適切	□見直し余地あり
		294 深沢行政センター用地賃借料	1,143	1,143	■適切	□見直し余地あり
深沢支所管理事務	主な個別事業	295 光熱水費	8,692	7,520	■適切	□見直し余地あり
		295 施設の維持修繕料	5,257	3,559	■適切	□見直し余地あり
		295 昇降機等設備保守点検手数料	2,105	1,985	■適切	□見直し余地あり
		295 総合管理業務、各種保守点検業務委託	19,752	19,581	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり